

抗議活動

施設前で抗議文読み 上げ郵便受けに投函

シユプレヒコールも

コロナ禍第6波の影響を受け、今回もデモ行進は中止となりましたが、3月26日人数を抑えて、抗議活動を行いました。アレフ施設横の公園で、

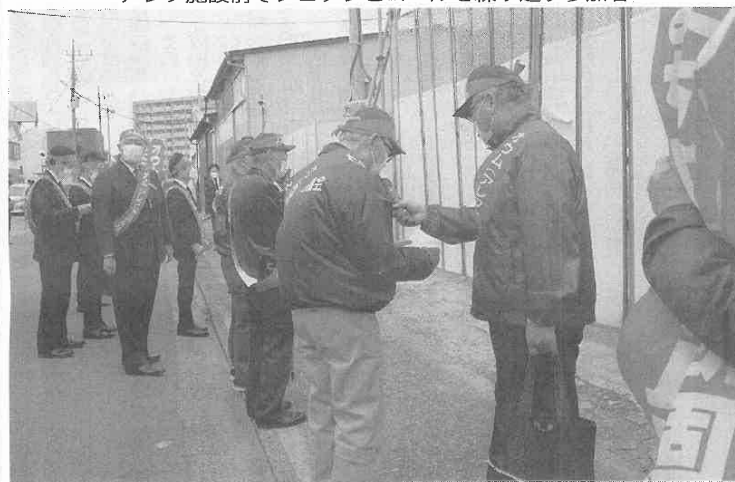
コロナ禍第6波の影響を受け、今回もデモ行進は中止となりましたが、3月26日人数を抑えて、抗議活動を行いました。アレフ施設横の公園で、

水上会長の挨拶に始まり、近藤足立区長、国会議員、都議会議員、区議会議員の方々の挨拶を頂戴しました。又、滋賀県中賀市住民協議会の荒川様も来られた。抗議文は郵便受けに投函せざるを得ませんでした。せめて抗議文をしっかりと読んでくれる事を期待しています。

投函後、再度シユプレヒコールで拳を突き上げました。



アレフ施設前でシユプレヒコールを繰り返す参加者



施設に向かって抗議文を読み上げる

抗議文

我々は、足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会である。この建物に住むアレフのみなさん、よくよく聞いてほしい。忘れてはいけない事件が3つある。

まず、①松本サリン事件

教祖である麻原彰晃(本名松本智津夫)の指示により、教団信者が松本市の住宅街にサリンをまき、周辺住民8人が死亡、約600人の重軽傷者が出た。

②公証役場事務長仮谷清志さん事件

仮谷さんは教団施設で大量の麻酔薬を投与され死亡し、遺体は焼却された。

③地下鉄サリン事件

麻原の指示により、教団信者が都心の複数の地下鉄の車内でサリン入りビニール袋に傘を突き立てて穴を開け、サリンを発散させた。乗客と駅員13人が死亡、6000人以上が重軽傷を負う最悪の惨事となった。

あなた方アレフは、死刑執行後も麻原彰晃を教祖として崇め信仰の中心に位置させ全国展開を続けている。これは許されない行為である。

あなた方は、麻原彰晃の指示により、大勢の死者が出ていることに向き合わなければならない。

麻原が犯した罪に向き合うことなく麻原を崇拜しているあなた方が、日本や教団施設のある地域で、何の問題もなく活動することができるはずもない。我々は、あなた方の活動を断じて見過ごす訳にはいかない。

我々は「オウム反対、アレフ反対、絶対反対」をスローガンとしてアレフが解散するまで全国の同志と共に戦い続ける。

あなた方の団体が解散するまで戦い抜く。

令和4年3月26日

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会

3年振りに総会開催 新会長に横山氏就任



議案は全て原案通り承認可決

令和4年5月13日、足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会総会が、舎人地域学習センター1で開催されました。令和2年、3年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため郵送による書面決議でしたので3年振りの開催となりました。

総会は水上会長の挨拶・市川入谷町会長の挨拶に続いて、来賓の近藤やよい足立区長、鹿浜昭一、足立区民まつりが中止となり、広報活動や募金活動が出来なかったこと、又抗議のデモ行進も出来なかったと活動の難しさの報告がありました。続いて令和4年度の行事案・予算案・役員改選承認可決されました。また、新会長には前副会長の横山修平氏が就任しました。

連絡会が要請書提出 法務大臣と公安調査長官へ



法務大臣に要請書を渡す



公安調査庁長官に要請書を渡す

令和3年12月22日水 区町連絡会（会長近藤やよい足立区長）が法務大臣、山田らの集団

区、公安調査長官へ要請書を手渡ししました。地域住民の不安解消をはかるため、オウム真理教（アレフ、ひかりの輪）の活動に

今回の要請活動には、国会議員、東京都、足立区議員連盟の方々、足立区町自連羽住会長、世田谷区、滋賀県甲賀市の住民協議会、我々入谷地域住民協議会、水上会長、齋藤副会長、横山副会長など41名が参加しました。連絡会は、地域内にオウム真理教の施設を有する自治体など、現在26市区町が加盟し、オウム真理教の解散、撤退を旨とし、連携して情報共有を行っています。

全国の協議会と連携し活動 会長 横山 修平



会長 横山 修平

総会終了後、公安調査（アレフ）の現状等の説明からのオウム真理教明がありました。12年前アレフ（旧オウム真理教）が入谷に進出してきました。危機を感じた当時の町会役員有志が世田谷区の烏山住民協議会に連絡を取り、参加拜見させて頂きました。それを参考に住民協議会を立ち上げました。齋藤さん、水上さんそれぞれ3期6年に渡り会長を務めて頂きました。

ウイルス感染拡大防止の、ほとんどの活動が中止となってしまいました。コロナウイルスは型を変え拡大縮小を繰り返して、今でも活動が制限されています。活動して参りますので、戻ってませんが、5月22日には東京都のリバウをお願ひ致します。

住民の皆様のご協力に感謝

前会長 水上 久志

オウム真理教（アレフ）が入谷の地に住みついていた。後任に横山修平さんが会長を引き受けてくれることが決まりました。この処分更新の署名運動、これからはアレフへの反対運動は続きますので、住民皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

協議会活動報告

(令和3年12月1日～令和4年5月31日)

- 12月17日(金) 実行委員会 入谷住区センター
- 12月20日(月) 協議会ニュース24号 発行
- 12月22日(水) オウム真理教対策関係市区町連絡会の国への要請行動に会長、副会長の3名が参加
- 3月26日(土) アレフ施設前で抗議活動実施
- 4月15日(金) 実行委員会 入谷住区センター
- 5月13日(金) 定期総会 舎人地域学習センター

(この間執行役員会は6回開催しました)

募金・協賛金

(令和3年12月1日～令和4年5月31日)

12月19日	小川 様	10,000円
2月18日	東京スマイル農業協同組合 血沼支店 様	10,000円
2月18日	瀧野川信用金庫 入谷舎人支店 様	10,000円
2月18日	城北信用金庫 入谷舎人支店 様	50,000円
3月30日	一休会 様	30,000円
3月30日	足立成和信用金庫 入谷支店 様	50,000円
計 6件		160,000円

皆様のご協力、ご支援ありがとうございました。

募金・協賛金のお願い

協議会の活動は、募金・協賛金で運営されています。安全・安心な町をとり戻すために、是非皆様のご支援・ご協力をお願いします。

足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会
東京都足立区舎人 1-3-26 電話 080-2378-3537